

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞



vol.189
2022.1

新年のごあいさつ

「2022年は維持から発展の時代へ」 1ページ

やまと石材・スタッフ

2022年・今年の目標!! 2ページ

なるほど納得！

寿の生前墓 3ページ

葬送・お墓参りに関する意識調査

意外？当然？ . . . 次世代の葬送意識 4ページ

やまと石材に新しい仲間が加わりました 5ページ

お客様の声 6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本
良きご縁をありがとうございます 7ページ



「睦月」はみんなで仲良く！



日本の1年12ヶ月にはそれぞれ和風の月の名前があります。一年のはじまりでもある1月は「睦月」という名前です。1月と言えばお正月という大きな行事がありますが、家族や親戚が集い、仲良く過ごすことから「相睦び月（あいむつびつき）」「睦び月（むつびつき）」と呼ばれ、やがて「睦月（むつき）」というようになったと言われております。

コロナ禍のご時世ではありますが、みなさんが楽しく集える . . .
そんなスタートが切れたらいいですね。

新年のごあいさつ

「2022年は 維持から発展 の時代へ」



取締役社長 川原田 寿樹

長引くコロナ禍で思うように遠出ができない日々が続いていますが、国内のワクチン接種が進み、新規感染者数も減少傾向にあります。2022年こそお正月には帰省して家族と過ごしたり、旅行を楽しんだりしたいと考えている人も多いのではないのでしょうか。

第六波への懸念はあるものの、日常生活を徐々に取り戻しつつあるようです。終わりが見えないといわれるコロナ禍ですが、収束に向けて明るい兆しが少しずつ見えてきているように感じます。一日も早く安心できる日々が訪れるのを願うばかりです。

さて2022年の干支は壬寅（みずのえ・とら）です。干支は全部で60種類あるため60年経つと再び同じ干支になります。では60年前の「壬寅」の年はいったいどんな出来事があったのでしょうか。2022年のちょうど60年前は1962年です。

この年は、東京都が世界初の1000万都市に。戦後初の国産旅客機YS-11が完成。後楽園ホールがオープン。そして世界的有名なビートルズがレコードデビューされて

いる年でした。1962年を振り返ってみますと「時代の象徴」を垣間見ることができます。あれから60年が経過し私たちは今、コロナ禍によって古い制度や枠組の改変による「新たな発展」が試される年なのかも知れませんね。

壬寅は草木が伸び始める様を表しているとしており、物事の成長が期待できる年だといえそうです。コツコツと努力を積み重ねて目標に向かって頑張れる、そんな2022年にしたいものです。

本年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。



やまと石材・スタッフ 2022年・今年の目標!!



青森店 営業部&設計部

佐々木隆夫：「丑」から「寅」へ引き継がれました。スピード感をもって突っ走ります！

宮崎 陽：今年は、精励恪勤(せいれいかっきん)を抱負として1つ1つ、1人1人のお客様と向き合います！

平田 響子：今年のテーマは「挑戦！」です。何事にも前向きに明るく取り組んでいきます。

山内 一磨：お客様が抱えている疑問やご不安、ご希望、ご要望、一つ一つに真摯に向き合っていきます！

津志田 純：体調管理をきちんとしてコロナなどにも注意しつつ、仕事もプライベートも充実した年にします。

山本 馨：今年も健康第一で頑張ります。

堤 智一：年男として、公私共に充実できるように、そしてより良いものを制作・提供できるように頑張ります。



弘前店 営業部

三浦 淳：弘前店も四年目に突入。これまでのご縁を大切に、より一層地域密着で取り組んでいきます。

寺澤 綾子：ご来店していただく全てのお客様に感謝する気持ちを持ち、丁寧な対応を心がけていきます。

相内 翔太：常に感謝の気持ちを忘れず、誠意をもってお墓づくりのお手伝いをさせていただきます。

伊藤 杏美：お客様に寄り添った接客、ニーズに応えられるような提案を目指します。



ショールーム課

西村 葉子：多様化する時代、それぞれのお客様にご満足いただけるように努めます。

佐藤江里子：なんと言っても健康が一番。ストレスを溜めない、十分な睡眠を心がけます。



総務部

半沢 良典：正射必中。高校時代、弓道に勤しんだ健全な思考で、道を切り拓きたい。

櫻庭 寿子：なにより、自分自身の心と身体が健康でいられるように体調管理の徹底！！

安藤ちひろ：私の目標は「やるべきことをやる」です。年齢も大台に乗りましたので、これをきっかけにいろいろと…。

坂井由美子：昨年、総務部に配属になりました。新入社員(?!)のつもりで頭を柔らかくし、新しいことをたくさん吸収していきます。



業務課

大澤 隆則：毎年のことですが、昨年やり残したことが沢山あります、その一つ一つをすくっていきたいです。

笹森 久男：健康に気を付けて、丁寧な仕事を心掛けて頑張ります。

木村 直人：昨年は、前半にアキレス腱断裂などあったので、柔軟などにも気を付けて頑張ります。

高坂 和真：仕事もプライベートも去年よりもっといい年になれるよう頑張ります！

施工課

なるほど納得！

寿の生前墓

「生きているうちからお墓を建てるなんて・・・」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが。実は生前墓には長い歴史があり、建てることでのメリットもいろいろです。



青森店営業部 平田 響子

生前墓（＝寿陵）ってなに！？

最近、お墓の在り方が変わってきています。従来のお墓の形にとらわれずに、自由なデザインのお墓を建てる方もいらっしゃいます。

また、生前にお墓を建てることを「寿陵」といいます。

寿陵は「不老不死」「子孫繁栄」「家内円満」などの幸福が訪れるといわれ縁起が良いこととされてきました。寿陵の起源は不老不死を深く信仰していた中国・秦の始皇帝のお墓だと言われています。この風習が日本にも伝わり、聖徳太子や昭和天皇も生前に自分のお墓を建てたそうです。生前墓は縁起が悪いものではなく、遥か昔からあるとても縁起の良いものです。

約4人に1人が生前墓を考える時代です

お墓に関するアンケート調査によると、23%の方が生前墓に「とても関心がある」または「なんとなく関心がある」と答えています。これまで何となく疎まれてきた、生前にお墓を建てることへの前向きな思いが、現代人の間に浸透してきているのかもしれません。

増えている生前墓・・・その理由って？

生前墓を建てる人が増加している主な理由としては、残された身内にお墓のことで迷惑をかけたくない等の思いやりからや、年を取ってからお墓のことで悩みたくない、自分が眠る場所なのだから自分らしいお墓にしたいといった理由が多いようです。

また最近では、以前より石材の加工技術も向上し、自分の趣味や好きなものを墓石のカタチにするといった、「オンリーワンの墓石」が出来るようになったことで、満足感を得られることも大きいようです。

理由① 自分の納得のいくお墓を選びたい

理由① 心配事を済ませて余生を謳歌したい

理由① 家族に面倒をかけたくない（負担を減らしたい）

葬送・お墓参りに関する意識調査

意外?当然?... 次世代の葬送意識



ショールーム課 西村 葉子

数年前の葬祭関係・業界誌に「へえ～」と思わせるアンケート結果が掲載されていたので、その一部をご紹介します。

内容としては「葬式」「墓参り」に関する意識調査ですが、その調査対象者がとある大学の1年生（18歳、19歳の若い世代）400人ということです。

昨今宗教離れや墓石不要論などが聞かれる中、次世代の若者がどのように考えているかが垣間見える気がします。さて、そのアンケート設問ですが・・・

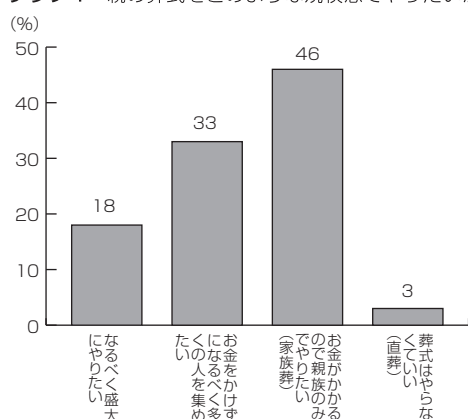
○親の葬式をどのような規模でやりたいか（グラフ-1）

○墓は必要だと思うか（グラフ-2）

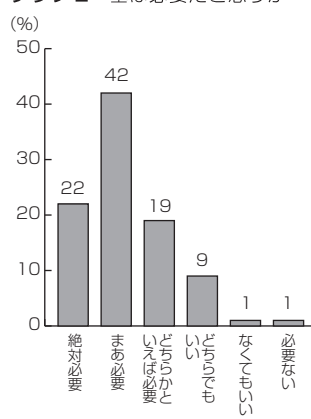
○あなたは一族の墓を守っていくか（グラフ-3）

という3項目です。

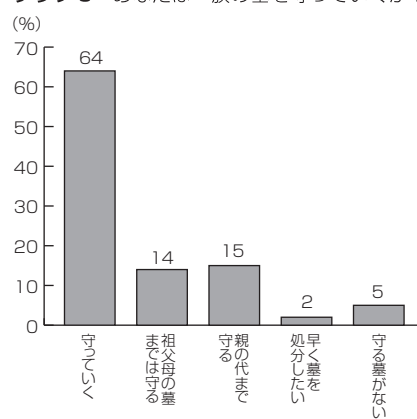
グラフ1 親の葬式をどのような規模感でやりたいか



グラフ2 墓は必要だと思うか



グラフ3 あなたは一族の墓を守っていくか？



それぞれグラフ-1から3をご覧ください。彼ら、もしくは彼女たちは親の葬式をより手厚く供養したいと考えているようです。ちなみに、いわゆる団塊世代に実施した意識調査（2016年）では「自分の葬式は家族葬がいい」と答えた割合が86%に及んでおります。まさに対照的な結果ですね。

またお墓に関しても「親や祖父母の死後は、きちんと弔いたい」という考えが表れているようです。一般的に若者は葬送への意識が低いというイメージがありますが、この結果を見るとちょっと安心します。

これからの時代の意識変化は当然あるかもしれませんが、私たちの責務として若い世代に「供養の大切さ」を伝えていく必要があるのかもしれませんね。

やまと石材に新しい仲間が加わりました

「高坂になら
任せても大丈夫」と
言われるよう日々
頑張ってまいります！



高坂 和真（こうさか かずま）
生年月日：1989年12月7日生まれ
出身地：青森市
趣味：ドライブと食べ歩きです。雰
囲気が良く美味しそうなお店
があれば、是非教えてほしい
です。

はじめまして。2021年4月、やまと石材・青森店施工課に入社致しました高坂和真（こうさか かずま）と申します。

年明け早々、私のために紹介コーナーを頂くのも恐縮ですが、簡単にご挨拶させていただきます。

この業界は初めてで、一日一日の仕事が新鮮でもあり、覚えることも多く、大変でもあります。本当に責任の大きい仕事だと感じました。おかげさまで（？）夏場は顔が真っ黒に日焼けして、顔を洗うとヒリヒリしましたが…（笑）

そんな中でもうれしかったことは、工事の最中に様子を見に来て頂けるお客様の中にはいらっしや、喜び表情を見れるだけで「頑張っ良かった」と励みになります。

お客様の多くは、お墓づくりは初めてという方が多いかと思われます。お客様のお墓に対して、丁寧に心を込めて施工させていただきます。



真剣なまなざしで水平を確認。小さなことからコツコツと積上げていきます！

工事部の中では年齢も経験も一番浅い私ですが、柔軟な発想力を持って固定概念に縛られることなく、仕事に取り組みたいと思います。また、先輩方から技術と知識を学び、「高坂になら任せても大丈夫」と言われるよう日々頑張ってまいります！

何卒宜しくお願い致します。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。
本当にありがとうございました。



青森市・津川様

お父さんも天国で「これで良かったよ」と喜んでいると思います

お墓づくりは、展示場を見学に行くだけでも緊張するものでした。

けれど、墓石の事から、値段の事まで詳しく教えていただきました。

その結果、悩んでいた事もふっきられ、お父さんが自分が残したお金の範囲内で、お墓を建てる事が出来ました。それが、お父さんの希望だったので....

お父さんも天国で「これで良かったヨ。」と喜んでいると思っています。

やまと石材 スタッフ一同のみな様、

本当に、お世話になりました。

ありがとうございました。



きれいな桜系の石の色合いが、明るい雰囲気を出しております。「ありがとう」という言葉とかわいいお地藏様で、お墓参りも楽しくなりそうです。

担当者からひとこと

津川様、この度は誠にありがとうございました。皆様のご要望に応えることはもちろんですが、お父様のご希望にも添うことができ、私も嬉しく思います。これからもよりしくお願いいたします。



青森店営業部 佐々木 隆夫



「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

「14ひきのひっこし」

作・絵：いわむら かずお

ねずみの家族は引越しをすることになりました。森で見つけた木の根元の穴。家族みんなで力を合わせて水を引いたり部屋を造ったり…。そして、とても素敵な家が出来上がりました。

画面いっぱいに広がる絵は、優しさと温かさに溢れていて、豊かな自然の風景の中でねずみの家族がまるで息づいているようです。

ねずみの家族の素朴な暮らしの中にはそれぞれの役割がしっかりあって、深い絆で結ばれています。そこには私たちが忘れかけている何かがあるように思えてなりません。

子供のころ友達と一緒に近くの森へよく遊びに行きました。森は松の木が生い茂っていて、いい具合に曲がっている木を見つけては腰を掛け自分たちの部屋にするのです。持ち込んだおやつを食べ、本を読み、おしゃべりをして……。時間が過ぎるのを忘れていたあの頃です。

ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

青森市石江	青森市浪岡	青森市桜川	十和田市東二十二番町	青森市新城	平川市新館	東津軽郡今別町	青森市西田沢	弘前市青山	三沢市中央町	青森市安田	十和田市西十五番町	弘前市小沢	北津軽郡中泊町	南津軽郡田舎館村	弘前市原ヶ平	弘前市千年	弘前市新寺町	青森市浪岡	青森市自由ヶ丘	弘前市青山	青森市三内	青森市安田字近野	青森市沖館	青森市富田
見滝様	古川様	今様	工藤様	伴様	山口様	堀谷様	溝江様	工藤様	柴田様	津川様	藤田様	石山様	大石様	鈴木様	小林様	橋本様	成田様	佐々木様	石森様	中野様	川村様	崎野様	鳴海様	藤崎様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

編集後記

さあ！一年のスタートです！
小さなことでもいいので一日ひとつ、365個の幸せを積み重ねていきたいと思います。年末にはビックリするほどの幸福感で溢れていそうな気がします。

(佐々木)

Landwork 日本最大36店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ



墓石と仏壇

やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatoosekizai.com

友達募集、今すぐ登録！



青森 やまと石材

検索